



# 痛くても楽しい旅行記の巻

海中无リカケル  
青の洞窟



枚方市 松川良枝

平成16年7月にOPLLの手術をしてから6年になります。

この6年間にいろんなことがありました。その中のひとつは昨年春の会誌に投稿したことです。

その頃はOPLLの痛みや痺れなどが強くあり、乳がんも2年目で再発し、治療のための副作用も強くあ



沖縄でシュノーケリングに挑む松川さん

り、体調も悪く微熱も3ヶ月続き、寝込む日もありました。

そんなももやと苛立っている時に依頼・・・。気持ちの切り替えになるかも知れないと思いいOKをしました。

書いている間に、乳がん再発前の私は元気だった、今は病に負けつつあるのだ、だから弱気になったり不安になったりするのだと気付きました。

自力で動いているのに、歩け

るのに病気に甘えている、もっと大変な人達がいっぱいおられるのに、先のことなんか考えないようにしようと思えるようになりました。

痛みや痺れなどは精神的なものが少しはあるのではないかなーと思います。なぜなら夜中に痛み止めを飲むことが良くありますが、何かを夢中でやっている時はあまり痛み止めが必要ありません。どうしても我慢できないときは飲みますが、このごろは痛みにも慣れてきて、痛みがあるのが普通に思えるようになってきました。友達にも近所の人にも、元気だねー病気になるなんて見えないといわれています。



昨年の6月末に沖縄に行き、青い洞窟でシュノーケリングをしました。この病気になって無理だとあきらめてましたが、息子達がやるので、チャンスだ・・・駄目元でチャレンジしました。

痛み止めが効かない・・・我慢できそうもない位の痛みでした。海の青さと熱帯魚の可愛いのと・・・10m下まで透明で、ダイビングしている人達が見えました。感激で痛みも和らぎ、いつの間にか2時間がたっていました。来年はダイビングもやってみたいなーと思いました。

山も好きですが、海は大好きで毎年行ってました。一昨年は微熱の最中でしたが、息子達が泳ぎに行くというのでついでに行き、浮き輪でプカプカと至福の時を過ごし、帰りには沈む夕日を見ながら越前海岸をドライブ・・・病気のことも熱のこともすっかり忘れ、幸せ感でいっぱいでした。



越前海岸残照



伊勢神宮

秋には伊勢に行き、伊勢神宮の神秘に浸り、大きな木からはエネルギーをいっぱい頂きました。今流行のパワースポットです。

痛くても、しんどくても、痛み止めや座薬が効く間は・・・まだまだとうぶん人生楽しめそうです。焦りがあるのかもしれませんが、今の間に動ける間にとっています。

今年は4月末に三朝温泉に行き、夕方、夜、朝と3回、12の温泉に入って来て、心身ともリラックスして、その日の幸せに感謝しました。感謝する事がいっぱいです。



話は変わりますが、今、週一回、南先生という内科医の先生のお話を

聞いてます。テーマはありますが、先生のお話が面白く、毎回笑いすぎてシワが増えそうです。

在宅医療もされていて、末期の患者も診てられたそうです。そのとき自力で動けなくなり、寝たきりになった人達のことを聞いてみました。その人達の心のあり方、死に対して・・・など・・・。

私が寝たきりになった時、それまでいろいろなことをしてきたのに自分では何も出来なくなり、そのとき私は・・・と考えたのです。

それに対して先生は、一人の末期の患者のことを話してくださいました。話が長くなるのでその内容はカットしますが、お話を聞いているとそういう死の迎え方もあるのかと思いました。

その方は先生がついてらして最後は看取られながらの旅立ちだから・・・私はきっと天井を見つめ過去の世界に入り込み、思い出の中でサヨウナラをするでしょうね。でも楽しかったのは言って旅立ちたいものだと思います。

今までの私はいろいろなことに好奇心を持ちチャレンジをして人生を楽しく生きることが出来た・・・自分の性格にも感謝です。

それに私を幸せな楽しい気分気持ちにさせてくださっている人達にも感謝をしています。病気だと知っていても、普通に付き合っ下さることも有難いことだと思っています。

病気になったことでその日一日の過ごし方も少し変わってきました。健康なときよりも人生を楽しむことが出来るようになりました。

難友、がん友、糖友、健友とそれぞれの友達がいます。O P L Lの会の方々と友達になり、連絡を取り合っ時々会ってます。難友が出来たことは心強く嬉しく思ってます。

秋のO P L Lの講演会の時、お会いして友達の輪が広がることを楽しみにしています。

それまで、ごきげんよう・・・



鳥取県境港市



三朝温泉



三朝温泉依山楼岩崎